

● Photo sketch ●



7/9 地域づくりは自分たちの手から

「学びによる地域づくり活動デビュー講座」の第1回ワークショップが土岐津公民館で開催され、公民館主事のほか、土岐市生活学校や、土岐市青年団体協議会のメンバーなど23人が出席しました。

参加者らは4つのグループに分かれ、土岐市の抱える課題などについて話し合い、発表を行いました。ワークショップは全3回行われ、次回以降は取り組みが可能な課題を定め、解決策を話し合います。



7/12 あいさつの輪を広げよう

第1回土岐市あいさつデーが実施され、PTA連合会などの各団体関係者や地元住民らが校門や通学路などに立ち、登校する児童・生徒らとあいさつを交わしました。

児童らは、「おはようございます」「ってきます」などと元気にあいさつをして登校していきました。次回の「あいさつデー」は、11月2日(水)に実施される予定です。



7/19 ドライバーさん安全運転だよ

鶴里町の国道沿いで、交通安全の街頭啓発運動が行われ、のうなん保育園園児38人と、警察署員、交通安全協会員ら約30人が参加しました。警察官の制服姿をした園児らは、通り掛かったドライバーに、「交通ルールを守りましょう」などと元気な声でPRし、啓発のチラシや手作りのしおりを手渡ししながら安全運転を呼びかけました。

また、街頭啓発運動の前には警察署員による交通安全教室が開かれ、園児らは横断歩道を渡る体験を通じて交通安全を学びました。



7/21 給食づくりって大変

給食のない夏休みの期間を利用して、「親子給食体験」が市給食センターで開催され、市内の親子連れ27人が参加しました。

参加者らはグループに分かれて作業を分担し、給食用と同じ調理器具を使用して、カレーライスなど数種類の調理を体験しました。調理場内は徹底した衛生管理がされていること、一度にたくさんの量を調理するのは非常に重労働で大変なことなどを、体験を通じて学習しました。

7/1 明るい社会を願って

犯罪や非行の防止と、罪を犯した人の更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせて犯罪のない地域社会を築こうとする「社会を明るくする運動」。これに合わせて、土岐保護区保護司会が、昨年引き続き2回目となる「幸福の黄色いハンカチ」を掲げました。



出所した男性を温かく迎える夫婦愛を描いた同名の映画を参考にしたもので、ハンカチには市内6校の中学生の「あなたなら変わるはず」、「明るい未来に向けてがんばろう」といった心の込められたメッセージが書かれていました。



7/13 ラベンダーの香りに包まれて

市観光協会主催の「手摘みラベンダーの蒸留会」が鶴里町のみくに茶屋で開催され、県内外から15人が参加しました。

参加者らは、部屋いっぱいに広がるラベンダーの香りに包まれながら、香りを絵で表現するワークショップなどに取り組み、自然との関わりを5感を使って体験しました。県外から訪れた参加者は、「自然に囲まれた環境の中で、貴重な体験ができた」と感想を述べていました。

